



うらそえ 市議会だより

6月
定例会

第218回(9月)定例会 9月2日開会予定

会期日程等は、決定次第ホームページにてお知らせいたします。



↑定例会のお知らせ



第217回定例会の様子

第217回 定例会の概要及び経過

第217回定例会は、6月3日招集、6月30日閉会の28日間の会期で開かれました。

初日は、市長より、業務用ノートパソコンの盗難及び盗難に伴う個人情報流出のおそれについての発言の申出があり、本件に関する説明等が行われました。その後、本件に関する緊急質問が日程に追加され、複数の議員から緊急質問が行われました。そのほか、3特別委員会の定数変更(会派人数の減少等により)や(仮称)浦添市多目的運動施設新築工事に関する調査特別委員会の調査経費の決定が行われた後、議員提出議案第3号「市職員と市議会議員間におけるハラスメント行為対策体制整備強化を求める決議」が上程され、全会一致で原案可決されました。その後、市長から提出された計17件の議案について、提案理由が説明されました。また、議案第49号教育長の任命について(銘苅健)は、提案理由の説明後、質疑、討論、採決を行い、賛成多数で同意しました。

6月9日は、2人の議員が代表質問を行い、6月10日からは24人の議員が一般質問を行いました。6月10日の一般質問終了後には、議案第66号が追加上程され、提案理由が説明されました。

6月17日は、初めに、議案第63号特定事業契約の締結について(浦

添運動公園等整備・運営・管理事業)について、市長より撤回の申出があり、本件に関する撤回の件が日程に追加され、提案理由の説明後、質疑、討論、採決を行い、全会一致で承認されました。その後、その他の議案についての審議に入り、一般会計補正予算(第1号)は全会一致で原案可決、一般会計補正予算(第2号)は賛成多数で原案可決しました。その他の議案については各常任委員会へ付託しました。

6月26日の本会議最終日に台風7号の襲来が想定され、本会議最終日の流れを避けるため、休会日であった6月25日に本会議を開き、会期の延長を諮り、6月30日まで会期が延長されました。

6月30日の最終日は、各常任委員会へ付託した議案について各委員長からの報告、質疑、討論採決を行いました(※採決の結果等は16ページ参照)。また、陳情第7号は採択、陳情第11号は閉会中継続審査としました。その後、議員提出議案第4号「有機フッ素化合物(PFAS)対策を求める意見書」が追加上程され、全会一致で原案可決しました。

最後に各常任委員会からの陳情の閉会中継続審査の申出を承認し、第217回定例会を閉会しました。



(仮称) 浦添市多目的運動施設新築工 事に関する調査特別委員会の調査経費 を定めました!

令和8年3月9日に設置された(仮称) 浦添市多目的運動施設新築工事に関する調査特別委員会については、地方自治法第 100条の権限を付与された委員会であるため、調査経費を定める必要があります。

(仮称) 浦添市多目的運動施設新築工事に関する諸問題の真相解明に向け、鋭意調査を行うべく、令和8年度分の調査経費を以下のとおり定めました。

【令和8年度調査経費】 49万円

※参考人招致や証人喚問等の経費に充てられます。

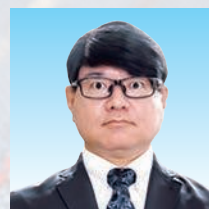
代表質問

6月定例会の代表質問につきましては、紙面の都合上、主な内容を要約して掲載しております。なお、詳しい内容は会議録をご覧ください。議会ホームページで会議録検索システムをご覧ください。

※各議員の原稿枠内にある二次元コードにつきましては、掲載された代表質問を行った際の録画映像へアクセスするためのものです。スマートフォン・タブレット端末等で視聴ができますので、ご覧ください。

※浦添市議会では、会派構成人数が 3人以上の会派から代表質問を行うことができます。

公明党
稲嶺 伸作



●物価高騰対策について
●平和事業について
●受けた市民相談の進捗
報告について



← 録画映像は
こちらから

議員 物価高騰対応給付金の現金が市民の手に届くのに時間がかかったと思う。内容と見解を伺う。

市民部長 令和7年12月25日の補正予算可決後は新たなシステム構築のため関係部署と連携を図りながら事業を進めてきた。公明党会派から速効性の高い現金給付を遅くとも年明け早々に市民に実感できるように努める要望があったが、情報の取り扱いについて委託事業者と慎重に仕様の確認、関係部署と協議を重ねたため時間を要した。5月20日から振込作業を行っており万全を期して進めている。

議員 市民の手に給付金が最も早く届いたのはいつになるのか伺う。

市民部長 早い方では5月20日に受け取られている。議員 他市と比較してどのような見解をお持ちか。

議員 他市と比較してどのような見解をお持ちか。

市民部長 各市様々な対策を実施しており、各市から得られた情報や本市事業の検証を行い、支援策が広角的に行えるよう努める。

議員 電話ヒヤリングを那覇市、宜野湾市、沖縄市に行った。那覇市は電子商品券が5月28日から使用可能だが、お米券を1月30日に発送、2月頭には使っていると思う。宜野湾市はシステムの別事業を活用して3月30日から応援給付金が可能。沖縄市は市民の申請は必要なくアウトリーチで発送され、2月下旬には買い物ができる。残りの市も把握して、次回の給付金の可能性もあると思うので調査研究を進めて頂きたい。

市民部長 様々な給付の方法についてメリット・デメリットがある。他市の事例を参考にしながら調査研究を進めていく。

議員 調査研究を進めていく。

明日の種
仲間 烈



●第5次浦添市総合計画
後期基本計画について



← 録画映像は
こちらから

議員 第5次浦添市総合計画後期基本計画について。

企画部長 浦添市の行政運営における最上位計画として自治体の目指す将来像や施策を示すもので、令和3年度から令和12年度までの10年間となっており令和8年度から後期計画期間中となっている。

議員 5年間どのように進んできたのか伺う。

企画部長 まちづくりの目標を実現するため、各施策ごとに重要業績評価指標を設定しており進捗確認を行いながら進めてきた。

議員 浦添市の未来像をつくるために住民の声を反映させる必要があると思うが、後期基本計画はどのように策定を行ったのか伺う。

企画部長 市民アンケートや関係団体からのヒアリング等を実施し、幅広い意見を計画的に反映出来るよう

努めた。

議員 施策5の6経常収支比率を91%まで下げるとあるが市の見解を伺う。

財務部長 令和6年度の経常収支比率は93・6%と依然厳しい状況にあるが、具体的な財源確保として区画整理事業の加速化による税収増、使用料、手数料等の見直しや債権運用などの新たな歳入確保の検討を行い、令和12年度目標の91%を達成に向けて取り組む。

議員 市長の浦添市の未来ある進め方について伺う。

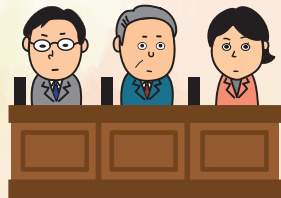
市長 未来に対して一つ一つの計画をしている。同時に世の中の流れが速く物価高騰、国際情勢を加味しながら、時代の変化の中でどう臨機応変に対応していくのかも課題となっている。時代の中に取り残されないように浦添市を進めたいと考えている。

議員 浦添市を進めたいと考えている。

議員 浦添市を進めたいと考えている。

会議録について

定例会、臨時会の会議録につきましては、浦添市各自治会公民館にてご覧になることができます。自治会配付時期につきましては、おおよそ各定例会の3か月後となっております。また、臨時会の会議録は定例会の会議録と併せて発行されます。



一般質問

6月定例会の一般質問につきましては、紙面の都合上、主な内容を要約して掲載しております。なお、詳しい内容は会議録をご覧になるか、議会ホームページで会議録検索システムをご覧ください。

※各議員の原稿枠内にある二次元コードにつきましては、掲載された一般質問を行った際の録画映像へアクセスするためのものです。スマートフォン・タブレット端末等で視聴ができますので、ご覧ください。



濱崎 早人

- 浦添北道路Ⅱ期線工事の進捗について
- 副市長2人制について
- 牧港漁港周辺再開発事業について
- IT機器の管理体制について



← 録画映像は
← こちらから

議員 浦添北道路Ⅱ期線工事の進捗について伺う。

都市建設部長 当該道路においては、朝夕のピーク時等に局地的に交通渋滞が発生している状況で、その状況を鑑みて令和元年に浦添北道路Ⅱ期線として新規に事業化されており、現在の浦添北道路Ⅱ期線の進捗については、令和7年度末にて事業推進率が15%のところで、今年度も引き続き、工事用道路、橋梁工事を推進していく。

議員 副市長2人制について伺う。

総務部長 御提案の庁内事務担当と政策的な対外交渉役による副市長2人制は、市長のトップ外交やガバナンスを補佐し、組織を円滑に機能させる上で有効な選択肢の一つであると捉えており、複雑化する行政課題に対して、副市長一人

に過度な負担が集中せぬよう、副市長2人制の導入がもたらす効果や課題、さらには行政調整官のさらなる活用の可能性について、政策の進捗状況や財政運営のバランスを慎重に見極めつつ、本市にとって最も有効的かつ持続可能な業務体制の在り方を模索していく。

議員 牧港漁港周辺再開発事業について伺う。

港湾基地政策局長 昨年度策定した西海岸周辺エリア基本構想において、西海岸周辺エリアの将来像の実現に向けて早期実現を図る先行プロジェクトの一つとして位置づけ、長年地域の水産業を支えてきた重要な拠点である。一方で施設の老朽化や周辺環境の変化により、安全で持続可能な漁業運営が求められている。今年度から基本計画の策定を目指し取り組む。



又吉 正信

- 牧港補給地区土地先行取得説明会について
- 沖縄県が実施した有機フッ素化合物PFOS等の調査結果について
- 生活困窮者自立支援制度について
- ひとり親家庭への支援について



← 録画映像は
← こちらから

議員 牧港補給地区土地先行取得説明会を5月地権者向け開催された。どのような説明を行ったのか伺う。

港湾基地政策局長 2日間開催し、合計64人の関係者にご参加、アンケート調査では、売却を検討してもよいといった意見を多くいただいた。

議員 司法書士や土地家屋調査士等も関連する。個別相談に取り組んでほしい。

議員 沖縄県が実施した有機フッ素化合物PFOS等の調査結果について伺う。

市民部長 令和6年度において、本市西洲3丁目地先の排水函渠出口において、指針値の8倍となる400ナノグラムが検出された。2地点で指針値超過が確認されている。

議員 生活困窮者自立支援制度について伺う。

市長 生活保護に至る前の

段階にある生活困窮者に対する支援を行い、自立を図る制度であります。

議員 家計改善支援事業もあると思いますが伺う。

福祉健康部長 家計状況の把握と見直し等も行っている。

議員 ひとり親家庭の支援について、物価高騰や光熱費の負担増は、市民生活に深刻な影響を落としている。現在行っている支援について伺う。

こども未来部長 ひとり親

の支援として、児童扶養手当がございます。子供1人当たり月額4万8050円、2人目以降は1万1350円ずつ加算されて支給、病院へ行った際の自己負担額が月額1000円で受診、母子父子医療費助成、養育費個別法律相談や自立支援教育訓練給付金、車の免許の取得費用の助成も行っている。

宜野座 富夫



- クリーンデーの取組みについて
- 度重なる不祥事に関する市民への報告、謝罪について
- 防災士資格取得費用の補助金について
- 道交法改正(自転車に青切符教育)について



← 録画映像はこちらから

議員 クリーンデーINうらそえの取組みを伺う。

市民部長 広報うらそえやHPで周知し教育委員会とも連携して児童生徒の参加を促した。今後もより多くの市民が参加する事業になるよう努める。

議員 度重なる不祥事に関する市民への報告、謝罪(綱紀粛正)について伺う。

市長 不祥事発生時に経緯説明、対応状況、再発防止策を公表してきた。問題発生時は再発防止について全市で考えるよう促している。

議員 綱紀粛正のため専門チームの創設を求める。

総務部長 不祥事は職員の情報管理の在り方、防犯意識の欠落等起因するものと認識し職員一丸となって猛省し業務の再点検、綱紀粛正を文書で通知している。本市では部署毎で業務改善や組織の効率的運営に取り

努める。

組んでおり、専門チームの立ち上げは提案として受け止める。

議員 災害発生に備え自治会での防災士養成は効果的であり、その資格取得費用支援を求める。

総務部長 激甚化する災害発生時に防災士は心強い存在で、費用対効果、貢献度を確証し、資格取得の補助金導入を前向きに検討する。

議員 4月から施行された改正道路交通法により自転車運転が厳格化された。教育委員会は、改正点に関して小中学校で交通安全教育として取り組むことを求める。

指導部長 現在、小学校では入学後の早い時期に、中学校では発達段階に応じた交通安全教育を行っている。今回の改正については警察と連携して教育機会確保に努める。

努める。

仲間 烈



- 浦添南第一地区土地区画整理事業について
- 待機児童数・入所待ち児童数について
- ANABALL PARK 浦添の外野芝を人工芝にするところについて
- 体育専科について



← 録画映像はこちらから

議員 浦添南第一地区土地区画整理事業について保留地販売の案内があったが売買が成立した場合区画整理事業の歳入となるのか伺う。

都市建設部参事 土地区画整理事業特別会計の保留地処分金を歳入予算とし計上しており委託料、工事請負費への充当を予定している。

議員 令和15年度の完成に向けて進めて行くという気持ちに変わりはしないか。

都市建設部参事 地権者及び地域の皆様が、一日も早い整備完了を望んでいることは承知しているので、継続的な財源確保を図りながら、さらなる事業の加速化に取り組む早期の整備完了に向けて最大限努力する。

議員 小学校の体育専科について伺う。

指導部長 体育の授業に専念し、専門的かつ一人一人にきめ細かい指導を行って

おり、指導技術や支援の仕方等の研究を行い、小学校体育の充実、発展に寄与している。

議員 浦添ようどれ石厨子と遺骨の本報告書について伺う。

教育部長 浦添ようどれの発掘調査から得られた石厨子の計測結果、人骨の分析及び出土遺物の年代測定の結果報告、さらに出土漆器の化学分析、石灰岩性石厨子の岩量分析などをまとめ

たものとなっている。多くの方にご覧頂き本市の歴史・文化に大いに興味を持って頂きたいと考える。市立図書館、市政情報センター及び議会図書館の市内3か所で閲覧が可能。

議員 浦添ようどれは琉球王陵として最古の墓であり本市はもつと歴史的優位性とストーリー性を国や世界へ主張するべきだと考える。

へ主張するべきだと考える。

仲村 直子



- 米軍牧港補給基地周辺において、高濃度のPFASが検出されたことについて
- 福祉関連総合拠点地区について
- 公務使用のための学校駐車場利用の無料化について



← 録画映像はこちらから

議員 米軍牧港補給基地周辺での排水路などで、PFAS含有検査にて高濃度が検知された。人体に悪影響の可能性がある物質の原因を突き止め、なくさなければならぬ。市内のPFASを含む泡消化剤について、交換が進まない原因を伺う。

消防長 薬剤の交換が進まない要因に、処分費用が高額であることがその一つと考える。

議員 泡消化剤の交換が進むよう、市の働きかけ、補助、県や国への補助要請を求める。次に、PFASの県の調査に対し、市はどう関わったのか伺う。

市民部長 沖縄県が実施した有機フッ素化合物残留実態調査に、市職員が現場への立ち会いを実施した。今後、全面的に協力したい。

議員 全国でも、PFASの高濃度汚染が、米軍基地、

自衛隊基地、製造主要工場、産業廃棄物処理場など、その周辺から確認されている。PFAS汚染の規制強化を求める。米軍には、アメリカ本国と同様に、基地内のPFAS汚染の調査と公表を求め、市としても、県、国が一丸となって日米地位協定の見直しを要請するよう求める。

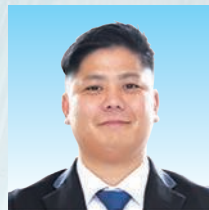
議員 福祉関連総合拠点地区において、パブリックコメントが6件。周知方法が弱かったのではないかと。企画部長 パブリックコメントに先立ち、各施設の利用団体等にアンケートを実施し、185件の回答を得ている。基本計画のパブリックコメントは、周知方法を工夫、徹底したい。

議員 福祉は、公的に責任を持って取り組むことが必要。市民の声の届く安全・安心の取組みを求める。

安心の取組みを求める。

安心の取組みを求める。

上原 聖也



- ナフサ価格高騰等による行政への影響について
- ラーケーション制度導入に関する本市の考えについて
- 本市における入札制度の運用
- 伊奈武瀬球場閉鎖後の対応について



← 録画映像はこちら
← こちらから

議員 ナフサ価格高騰等による行政への影響について

企画部長 ごみ袋などの生活必需品や建設資材等の供給量不足、価格高騰などの市民生活、経済活動に影響を及ぼすことが懸念される。

行政運営においても、公共施設で使用する備品や消耗品の価格上昇、委託業務費や公共事業費の増加などが懸念される。本市としては、動向を注視しつつ必要に応じて適切に対応していきたい。

議員 ラーケーション制度導入に関する本市の考え方について。浦添市も前向きに取り組んでほしい。

指導部長 令和8年9月より、子供たちの平日の休暇取得を推奨し、家族で過ごす時間を確保するための浦添市立小中学校家族休暇制度を導入する。

議員 本市の入札制度における状況について。

総務部長 一般競争入札、指名競争入札、そのほか多様な入札方法がある。建設工事に関する入札方法は、指名競争入札の実績が多い傾向。専門的な知識や適切な施工管理が必要とされるため、指名競争入札による入札が多くなっている。

議員 現行制度の課題をどのように認識しているのか。

総務部長 昨今の建設業の人手不足等により、指名通知を行った事業者からの入札の辞退や入札の不調の件数が増えていることが課題。

議員 先進地において電子入札が行われている。導入を含めて今後の改善について伺う。

総務部長 電子入札の導入に向けた具体的な検討を今後進めていきたい。

議員 伊奈武瀬球場は代替施設を調整してほしい。

大城 翼



- 中東情勢の緊迫化に伴う影響について
- 平和教育の在り方について
- 沖縄・優しい福祉のまちの実現について



← 録画映像はこちら
← こちらから

議員 中東情勢による影響について、備えという視点が重要。各課横断的な会議体を設け影響を集約する。

企画部長 議員ご提案のとおり備えが重要だと認識しており、庁内横断的な会議の設置を含め検討したい。

議員 ナフサについて、本市のごみ袋の影響を伺う。

市民部長 当面の間は在庫に支障はないという状況。

議員 買い溜めを控えて頂く旨の周知が非常に重要。

市民部長 様々な媒体を活用し周知を行って参りたい。

議員 対応方針について。

市民部長 平型と取っ手付き2種類販売。安定的に供給できるよう平型のみ予定。

議員 平和教育について、報道等で問われている県知事の平和教育の考え方に私は遺憾に思う。県知事の発言について見解を伺う。

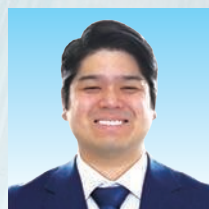
市長 沖縄県を代表するトップですので深い意味から考えて発信して頂きたい。

議員 辺野古沖での修学旅行中の事故について、政治的な立場を用いてはいけません。生徒の命や安全を最優先に考えるべき。安全が担保されていない移設反対の抗議船に乗せるといった特定の政治的立場に捉われかねない。今回の事案は教育基本法14条に定める政治的中性の趣旨にもそぐわない。当然ながら遵守しなければならぬ。非常に残念。

議員 沖縄・優しい福祉のまちの実現について、静岡県掛川市にある「ねむの木村」を視察。ゆりかごから墓場までといった福祉の街づくりそのものであった。連携体制について伺う。

福祉部長 関係部署、関係機関とともに研究したい。

平安山 良斗



- 本市の公園整備について
- 本市の防災体制について
- 本市の行政改革について
- 浦添城跡の世界遺産登録について



← 録画映像はこちら
← こちらから

議員 本市の公園整備について伺う。

都市建設部参事 令和5年度は公園遊具200基のうち120基が使用禁止で、令和8年4月末の工事完了に伴い使用禁止遊具は220基のうち71基である。

議員 全遊具を改修するには10年以上かかる見込みか、我が会派から申し上げている5年以内で整備できないか伺う。

市長 予算取りについて、お力添えいただき御礼を申し上げます。遊具を入れ替えるだけではなく新しい時代の公園の在り方について考え直す機会にしたい。

議員 経塚公園の整備を進めるにあたり駐車場やトイレの整備を積極的に進めていくべきである。

都市建設部参事 今年度予算において、駐車場及びトイレの工事を計画している。

議員 自衛隊との連携も含めた防災フェアを今年も開催する必要があると考える。

総務部長 昨年同様に防災訓練と併せて開催を検討している。関係機関と日程や内容などの調整を行い、早期に周知できるよう努める。

議員 本市の行政改革について、他市町村の事例で行政診断を行っている自治体もあり、本市も必要であると提案するがいかがか。

企画部長 本市が掲げた行政改革大綱の取組項目を進めるために、議員提案の行政診断も有効な手法の一つであると認識している。

議員 これまで浦添城跡の世界遺産登録に向けた動きがあったのか伺う。

教育部長 文化庁などから指導を仰ぎ緻密な発掘調査を重ね復元整備を行うことが世界遺産を目指す取り組みであると考えている。

インターネットで浦添市議会のホームページもご覧ください『<https://www.city.urasoe.lg.jp/category/gikai/>』

金城 大輔



●浦添西海岸の海の安全対策について

●港川ステイツサイドタウンの状況について

●港川中学校区におけるコミュニティセンターの建設について



← 録画映像はこちら

議員 浦添西海岸の海の安全対策について

市長 カミージー海浜公園のバーベキュー及び無許可でのテントを張る行為は禁止となっている。過去に市民や利用者からジェットスキーが占拠して大人数でテントを張ってバーベキューなどを行っているなどの苦情があり、定期的にパトロールを実施している。

議員 港川ステイツサイドタウンの建物の老朽化について市の考えを伺う。

経済文化局長 建物、土地所有など管理が民間ということもあり老朽化の支援の関わりが難しい現状である。

議員 浦添市の方は地震の際の対策というところはしっかり考えて業者と意見交換も持ってもいいと思う。
議員 港川中学校区におけるコミュニティセンターの建設について。

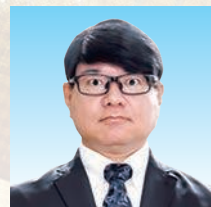
企画部長 実現可能性について時期などを含めて事業部局と連携し、検討していくことになる。公共施設の整備となると、その施設の目的、趣旨に合致した国庫補助の活用を検討することになる。複合施設においては複数の国庫補助を活用することも可能である。

議員 人工内耳用電池を日常生活用具給付事業の対象とすることについて、実施している自治体の給付はいくらぐらいにかかっているのか。

福祉健康部長 北海道内の同規模自治体における支給実績として令和5年度3件で6万3800円、令和6年度が1件で1万6500円、令和7年度が2件で3万7320円となっている。

議員 実績の金額を聞くと10万円いかないぐらいの予算。次年度予算で検討して取り組んでほしい。

稲嶺 伸作



●教育行政
●ガバメントクラウドファンディングと遺贈
●GW2050PROJE
●CTS

●産後ドゥーラの活用
●職員の再雇用・アルムナ
●採用について



← 録画映像はこちら

議員 教育行政について、犯罪に巻き込まれないための対策を伺う。

指導部長 県外で16歳の少年らが、匿名・流動型犯罪グループによる犯罪に巻き込まれ、殺人を犯した事件は衝撃を受け、子供たちを犯罪から守らなければならぬと危機感を持っている。闇バイト等の犯罪と結びつけているものにインターネッットやスマートフォンがあり、これまで以上に情報モラル教育を強化している。

犯罪に巻き込まれる前に困っていることや心配なことがあれば何でも話ができる相談しやすい環境づくりを推進していく。家庭や地域、警察、関係機関とより一層連携し、全力で取り組む。

議員 警察庁はトクリューの危険性を呼びかける活動を強化するとし、人生を棒に振らないために知っておくべき5つのことの資料を制作している。啓発活動に活用してはいかがか。

指導部長 必ず捕まります。先輩、後輩からの誘いでも応じてはいけません。銀行口座やスマホを売ってはいけません。外国に渡航すれば二度と帰れなくなるかもしれない。今ならまだ引き返すことができます。教育委員会としても周知して、資料の活用を話していく。

議員 薬物に近付かないための対策について伺う。

指導部長 児童生徒向けに、警察や講師による薬物乱用防止教室の開催、生徒会フオーラムで生徒主体で取り組みの考案等を行っている。

議員 子供心には親に心配や迷惑をかけたくないとの心情が働く。地域の信頼できる大人が親に代わって受皿になれる体制が必要。念頭に対応をお願いしたい。

儀間 光秀



●ひとり親支援団体への市の取り組み
●浦添市若者就業支援事業補助金
●浦添市産業振興センター
●結の街の施設利用料金改定

●企業版ふるさと納税の取り組み



← 録画映像はこちら

議員 ひとり親支援団体への市の取り組みについて伺う。

こども未来部長 市内には浦添市母子寡婦福祉会がある。市は年間15万円の補助を行っている。母子会の活動内容として、介護初任者研修の受講料補助などの就業支援活動、日常生活支援の家庭派遣事業等の支援を行っている。

議員 ひとり親支援団体の件で、今抱えている課題や要望は把握しているか伺う。
こども未来部長 母子寡婦福祉会では、支援する為に必要な活動資金、財源確保に苦慮していると伺っている。

議員 ひとり親に対する支援について、南城市へ視察に行った。そこでは公共施設に設置された自動販売機のドリンクスペースに、ひとり親支援への寄附ボタンが並んでいた。そこで集め

る支援型の販売機については、今まで支援がしたくてもなかなかできなかった方々へ支援の輪が広がる、そういうふうな方法の一つであるというふうに認識している。先進的な事例も踏まえこのような事業の実現に向けて進めていきたい。

下門 愛花



- 産後ケア事業について
- アレルギー児の学校給食の現状と今後について
- 牧港補給地区近隣で高濃度のPFASが検出されたことについて
- 那覇軍港の浦添移設について



← 録画映像はこちら
← こちらから

議員 産後ケア事業について。本年4月より利用者負担額の値上げがされている。物価高騰の場合など契約上の定めがあるか伺う。

こども未来部長 特段、契約上の定めはない。

議員 委託料の算出根拠は、

こども未来部長 他市町村の状況を確認し、事業者から見積り等をとって改定を検討している。

議員 今回の値上げで幾らの収入増を見込んでいるか。

こども未来部長 年間約12万円増額を見込んでいる。

議員 今の社会情勢を考え、市が負担しようという議論が十分なされるべきだった。

利用者負担の値上げは産後のお母さんにとって経済的、心理的なブレーキにつながり、産後ケアの本来の目的とは逆効果、本末転倒。本市の子育て支援に対する姿勢の現れだ。市長、利用負

担見直しを行うと言えないか、前向きな答弁を求める。

市長 財源等考ええると、こればかりに予算を投入するというわけにはいかない。

議員 産後ケアという命が関わるところに、利用者負担をさせるのは、本市の姿勢を疑うことを指摘する。

議員 牧港補給地区近隣で高濃度の有機フッ素化合物（PFAS）が検出されたことについて。2地点中1地点は、パルコ前の海岸。

注意喚起を徹底すべきだと考えるが本市の対応を伺う。
港灣基地政策局長 県の調査結果を市のHPで公開している。

議員 県がホームページに公開して、約1か月半経過後に、市のホームページへアップしたと。なぜすぐ周知をしなかったのか疑問。市民の安全確保を第一に、すぐに情報提供すべきだ。

具志 未由李



- 浦添総合病院周辺道路における安全対策及び道路構造の改善について
- 防災・減災対策について
- 企業向けのサイバー犯罪対策について



← 録画映像はこちら
← こちらから

議員 擁壁工事や県道から病院までの道路勾配は、どのように整備する予定なのか伺います。

都市建設部長 浦添総合病院までの勾配は利用者の負担なく安全に通行できるように整備したいと考えている。

議員 前田15号線の整備完了年度予定について

都市建設部長 工事着手からおおむね10年以内の事業完了を目標に取り組んでいる。

議員 本市は断水時においても衛生環境を維持するための資材は整備されているか。

総務部長 水循環型の設備・整備として、手洗いスタンド、屋外シャワーキット各1基保有。

議員 大規模災害時、避難生活の長期化や女性への配慮やプライバシー観点から、男女別で利用できる環境整備

備も重要である。補助制度の活用も含めて、増設について検討する考えがあるのか。

総務部長 今後、資機材当等の整備については、補助制度の活用や保管場所の確保などを含めて検討する。

議員 近年、なりすましメールやフィッシング詐欺による被害が増加している。警察や商工会議所と連携した注意喚起セミナーを実施する考えはあるか

市民部経済文化局長 サイバー犯罪による被害を未然に防ぐためには、継続的な注意喚起は有効な手段と考えている。市のホームページや広報うらそえ、市公式LINE、SNSなどを活用した情報発信がおこなえるよう、関係機関と連携し取組む。また、警察や商工会議所等とも、どのように連携が図れるか検討する。

仲 西 次 男



- 牧港港川線の長期未整備と損失補償
- ちよんだ通りの魅力発信
- シリシ川の損害賠償
- 浦添南第一地区の最低敷地面積見直し
- 屋敷祖大通り・オリオン通りの安全対策と整備



← 録画映像はこちら
← こちらから

議員 牧港港川線における長期間進まない下水道歩道整備の現状について伺う。

都市建設部長 まだ取得していない土地があり、歩道整備等ができない。下水道が利用できない世帯数は、約291世帯と聞いている。

議員 防衛局からは、返還前に防衛局と浦添市が協議を行い、最終的には浦添市の判断で現在の返還方法が選択されたとの説明を受けた。返還から12年以上経過しても、歩道整備は進まず、下水道整備もできない。市は現在の結果、当時の判断は適切だったと考えるのか。

港灣基地政策局長 返還当時の判断は適切であったと考える。

議員 結果として原道返還を受けた市の判断は本当に適切だったのか、検証が必要である。国による支障除去を行いながら、道路機能を維持する方法もあったのではないか。9年間も市民の税金で損失補償費を支払い続ける状況は看過できない。9年間の損失補償費と令和7年度の支出額を伺う。

都市建設部長 令和7年度が2983万円、総額は令和7年度末において、2億1205万円である。

議員 返還前の軍用地料を基に試算すると年間約615万円。現在の損失補償は約4・8倍に当たる。同程度の支払い続けば10年後に5億円を超える。9年間も放置してきた行政の責任こそ問われるべきではないか。市民にしっかり説明できるものでなければならぬ。

議員 市民の税金で9年間も損失補償費を支払い続ける現状を、いつまでも当たり前にしてはならない。問題解決に向けた具体的な行動を強く求める。

下地 秀男



- ワーク・ダイバーシティについて
- 琉球かれんを活用したまちおこしについて
- 居住支援協議会の設立について
- 防災教育について
- 新市民体育館建設について



← 録画映像はこちらから

議員 ワーク・ダイバーシティについて、障がいのない就労困難者について伺う。

市民部経済文化局長

ワーク・ダイバーシティとは、障がい者、ニート、ひきこもり、難病患者、刑務所出所者など、様々な理由によって、働きづらさを抱える方々を、障がいの有無にかかわらず包括的に支援し、就労につなげる取り組み。地域若者サポートステーション琉球が、毎月第4火曜日に市役所1階において、相談窓口を開設している。

議員 重層的支援事業との関わりについて伺う。

福祉健康部長 障害の無い就労困難者への支援に取り組む。

議員 若者支援、生活再建、自立サポート。市役所の臨時会計年度任用職員として、有期採用する、若者職業体験事業を検討いただきたい。

総務部長 研究したい。

議員

新クーリンセンターの建設は、浦添市と中城村、北中城村、1市2村でやる。これを機会に、農福連携を提案したい。浦添市と中城、北中城村と連携できないか、答弁を求める。

企画部長 可能な範囲で協力したい。

議員 琉球かれんを活用し、まちおこしにつなげる方法を伺う。

市民部経済文化局長

琉球かれんについては、市のイベント等の場所を活用して、演奏会の機会を設けるなど、検討したい。

議員 居住者支援協議会の設立について、ぜひ取り組んでいただきたい。

浦添市の現状について伺う。

都市建設部長

住宅確保要配慮者の支援や体制づくりについて、引き続き検討したい。

古波蔵 保尚



- 遠征費について
- 松本市政のこれまでの課題について伺う



← 録画映像はこちらから

議員 今回の遠征費が倍に増額になっていると喜んでいました。しかし、1位2位の保護者が遠征に行く際に何の恩恵を受けていないという声もある。もう少し補助が付かないか伺う。

指導部長 議員のおっしゃることを検討した。教育委員会は、1位2位で選出したチームと同じ県代表だが、補助対象外だったことを最優先課題とし、段階的に事業改善に努める。

議員 小学生学童クラブ、少年スポーツ団は、市長部局で予算増額できないか。

市民部経済文化局長 仮に市長部局で小学生を対象とした場合でも、これまでの同一基準によって行う。

議員

令和7年度、予算を使い切ったか伺う。

指導部長 執行率80%を見込んでいます。

議員 1300万を使い切っていない。

議員 一番まずい状況では。

っていない。今回、2500万程度増額している。福島県でマイクロボスが事故を起こし、痛ましい事故が起きた。今、緊急性を持って補助をつけられないのか。

市長

多くの意見を聴取りしながら検討する。

議員 なぜ、体育館の問題で補正3000万余り出するのに、子供達の予算は出せないのか。ここが私は理解できない。

市長 ルールづくりからしないと、別の問題が出ると懸念している。

議員

市民は何に對し不満と不安か市長の認識を伺う。

市長 幾つか続いている不祥事やミスに関し、不安、不満である。

議員 松本市政14年。蓄積した課題を伺う。

市長 資料を持ち合わせていない。

議員 一番まずい状況では。

當間 清春



- 自治会防犯灯LED化について
- 沢砥地域内空き地から越境した草木の伐採について
- ただ浦西駅周辺整備の進捗状況について
- 南第二地区土地区画整理事業について



← 録画映像はこちらから

議員 自治会管理防犯灯が97・4%LED化されているが、規模の小さい自治会や、予算上厳しい自治会に対応と支援について伺う。

市民部長 必要な場所に防犯灯が設置され、予算内で最大限要望に努めていきたい。

議員 電柱に供架が出来ない場合新たに支柱を立てる時は、補助対象か伺う。

市民部長 防犯灯設置時に支柱の新設が必要な場合も全額補助対象。鋼管柱も補助対象である。

議員 設置期間について伺う。

市民部長

令和8年12月末までと説明している。

議員 沢砥地域内空き地から越境した草木の伐採の指導について伺う。

市民部長 令和5年12月18日に所有者宅を訪問し、口頭指導、令和6年11月8日

文書で指導、令和7年5月21日、再度訪問し口頭指導、令和8年1月13日文書による指導を行っている。

議員

21街区の訴訟について伺う。

都市建設部参事 去る5月29日に最終弁論が行われ、令和8年9月8日が判決期日との報告を受けている。

議員 14街区の複合施設の中止は、いつ決めたのか伺う。

都市建設部参事 令和8年5月29日に中止の意思決定を行っている。

議員

固定資産税の推移について伺う。

都市建設部参事 令和5年度末約2831万円。令和6年度末約5882万円。約2倍となっている。

議員 令和5年度末約2831万円。令和6年度末約5882万円。約2倍となっている。

田畑翔吾



- 浦添市が廃止した子育て支援センターを地域に再整備することについて
- 多目的運動施設新築工事における諸問題について



← 録画映像はこちらから

議員 産後ケア事業の拡充について。令和8年度から利用者負担が増額となっている。増額理由について。

こども未来部長 宿泊型は4万円から5万円。通所型6時間は2万円から2万4千円。3時間は1万円から1万2千円にそれぞれ増額。訪問型については変更なし。

議員 利用者負担を抑えるための努力はされたのか。

こども未来部長 他市町村を参考。サービスを利用される方と利用されない方との公平性にも配慮したもの。

議員 本市がいくら負担すれば利用者負担額を据え置くことができたのか。

こども未来部長 本市の負担としては12万円。

議員 12万円を市が負担すれば据え置くことができた。市が負担できる金額だと思いが考えを伺う。

市長 金額がそれほど大きく

くないので安易にすぐやりましようところで答弁することはできないが、予算の拡充も含めて検討していきたい。

議員 多目的運動施設新築工事について。工期延長の可能性はあるか伺う。

都市建設部長 工期への影響についても確認を進めているところ。

議員 9月定例会までには工期延長等の有無も確定するということではないか。

都市建設部長 予測できないこともございますので約束できないかと思っています。

議員 工期延長となった場合新たな支出増が発生する可能性は見込まれるか伺う。

都市建設部長 引き続き適切な行程管理及び事業執行に努めてまいりたい。

議員 計画では年度内完成予定です。市民負担がないよう求める。

豊元ふき



- 平和行政
- ひとり親家庭の運転免許取得支援事業
- 保育施設における配慮を要する児童への支援
- 障がい者を支える義肢装具事業者への支援
- 性の多様性の取組と今後の展望



← 録画映像はこちらから

議員 平和教育のVR教材やデジタルアーカイブの導入・活用について

教育長 子供たちがVRを活用することによって、戦争の悲惨さを映像と音響で確認ができた報告がある。

ぜひVRを活用できないか前向きに検討していきたい。

議員 ひとり親家庭の運転免許取得支援事業について

こども未来部長 今年度の支援対象者は6人。その選定は、現在支援中の方、さらに昨年度児童扶養手当現況届アンケートの中から、若年者、多子世代、低所得状況を加味し選定を行っている。支援内容は、牧港ドライビングスクールや無料送迎バスのある第二波之上自動車学校へ通うひとり親の免許取得費用を助成するもので、追加技能講習料を含め本人負担はない。

市長 私たちも始めたばかり

りの事業である、効果を検証し、より多くの方に未来へ自力で歩いていけるきっかけづくりができたかと考えている。

議員 義肢装具事業者への支援について厚生労働省が各自治体に通知をした、補装具事業者支援について

福祉健康部長 補装具の基準額に対し、各メーカーから補装具事業者への卸価格がこれを上回っている場合、その差額分について、重点支援地方交付金が活用できる旨の通知が国から示されている。現時点で補装具事業者から当該通知に対する相談等は寄せられていない。

議員 補装具の安定供給に向けた今後の支援について

福祉健康部長 補装具事業者を取り巻く状況の把握に努め事業者や関係機関との情報共有を図り、必要に応じて支援策を検討していく。

又吉愛華



- 不足する一時預かり事業の新たな拡充策としてベビシッターを活用することについて
- 保育士等の処遇改善
- 夏休みにおける子どもの居場所づくり
- 宮城橋の再建について



← 録画映像はこちらから

議員 生後6か月未満の乳児を一時的に預けられる施設や事業は何か所か伺う。

こども未来部長 本市の一時預かり事業で対象施設は1施設である。

議員 一時預かり事業やベビシッター費用助成を求める声を、市はどう受け止めているか伺う。

こども未来部長 一時預かり事業の供給量は十分でなく、実施施設は2か所、計画比約14%にとどまる。

ベビシッター活用は生後6か月未満の預かりに対応できる重要な手法と認識する。

議員 市長として国の制度化を待つだけでなく、市独自のモデル事業を検討できないか。

市長 ベビシッターを選択肢として活用していくことは、実証実験も含めてやっています。ベビシッター

を

ーシッターを実際にされている方の意見も聞きながら組み立てたい。

議員 保育士等の処遇改善について、令和6年度分の賃金支払い状況を伺う。

こども未来部長 58施設中33施設を確認し、未払い総額は約2億2千万円。

議員 未払い額の平均額、最大額を伺う。

こども未来部長 確認済み33施設のうち32施設で未払いがあり、平均約680万円、最大約3000万円である。

議員 保育士は子どもの成長に寄り添い、安心を届ける大切な仕事。やりがいだけに支えさせてはいけない。

議員 宮城橋の再建予定を伺う。

都市建設部長 宮城橋は7月上旬に工事契約を交わし、令和9年2月末の完了を目指す。

指す。

比嘉 瞳



- 市民相談室について
- 子育て支援センターについて
- こども誰でも通園制度について
- 浦添西海岸について
- キャンピングカー跡地開発
- 百条委員会及びアリーナ建設



← 録画映像はこちらから

議員 子育て支援センター

ていんさぐの利用者について、居住地域の利用実績を把握しているのか、西海岸地区以外の利用状況はどうなっているのか伺う。

こども未来部長

子育て支援センターていんさぐの令和7年度の利用状況として、年間利用者数約4万人、親子広場の利用者約1万8000人、木育広場の利用者約2万2000人となっている。地域の利用状況については把握していない。

議員 育児に悩む保護者が気軽に相談できる駆け込み寺のような役割を果たしていると考えているのか、市の見解を伺う。

こども未来部長 本市では、重要な役割を子育て支援センターのみならず地域に点在する施設が一体となって担うべき機能であると認識している。

議員 物流空間として拡張

する浦添ふ頭は、過去にハブ港湾を目指した後背地が少なく頓挫した港である。また、那覇港湾全体としての貨物取扱量2035年の目標値2278万トン、2024年の実績1934万トンに対して17%しか増加しない。

今この浦添ふ頭の4倍近い77haを埋め立てるのは納得できない。物流空間建設について、那覇港湾管理組合及び市負担の資金計画を伺う。

港湾基地政策局長 物流空間について那覇港湾管理組合は必要な用地面積を推計し、今後の事業化について、需要の顕在化の状況や港湾利用者の意見等を踏まえ判断していくことになる認識している。

議員 西海岸の海は未来の子どもたちの財産である。

當間 左知子



- 「平和の礎」刻銘者読み上げ
- 就学前教育・保育行政
- 教育行政
- 地域子育て支援拠点事業
- こども誰でも通園制度
- PFAS汚染問題
- 新市民体育館建設問題について



← 録画映像はこちらから

議員 「平和の礎」刻銘者読み上げについて伺う。

市長 今年度は昨年度より時間を拡張し、市長はじめ市職員と市民参加者により2時間で、2000名の戦没者のお名前を読み上げる予定。多くの市民・団体に取り組みが広がるよう市の公式ホームページ等で周知を図っている。

教育長 今年度は宮城小学校の6年生が刻銘者の読み上げに参加し、6月5日に500名、15日に500名、計1000名の戦没者の名前を読み上げた。子どもたちにとっては大変大きなインパクトがあったと思う。是非この読み上げを浦添市内において毎年どこかの学校にお願いし、あるいは募集をしながら続けていきたいと思う。

議員 PFAS汚染問題について、一連の報道を受け、

水質検査を増やす考えはないのか市の見解を伺う。

上下水道部長 水質検査は法令に基づいて箇所・回数を設定している。県が公表したPFAS検出に関して西洲の排水管路の出口等における指針値超過となっており、水道水へ影響を及ぼすものではないとの認識である。今後も法令に基づいて検査を実施していく。

議員 新たな汚染をつくらないよう市は要求していくべき。汚染者負担の原則の徹底を図って頂きたい。

議員 新市民体育館建設について、工期の延長も考えられるのか伺う。

都市建設部長 市としては契約工期内での完成を目指し、工程管理を行っている。

議員 これまでの経緯をたどってみると、予定通りに工事が進んでいないことは想像に難くない。

真栄城 玄誠



- 内間パイプライン通り緑地活動について
- 沖縄振興計画について
- 位置指定道路に対する固定資産税課税の適法性について
- 第76回社会を明るくする運動の推進について



← 録画映像はこちらから

議員 内間OB会が実施しているカンナの植栽活動を継続していくため、散水栓の設置について伺う。

都市建設部長 関係機関と連携を図りながら、取り組んでいきたい。

議員 本市の持続可能な発展を実現するためには、観光振興や産業振興の充実・強化が不可欠である。また、沖縄振興特別推進交付金など財源を有効的に活用し、市民が実感できる具体的な成果につなげていくことが重要である。今後は、新たな発展や戦略的な施策展開により、交流人口の拡大、地域経済の活性化、雇用の創出など、目に見える形の成果を生み出していく必要がある。市長の見解を伺う。

市長 浦添市で、これまで観光に関する産業がなかなか伸び悩んでいたというところも踏まえて、商工会議

議員 地方税法では、公共の用に供する道路については、固定資産税を課税することができないと規定されている。しかしながら、本市が運用している浦添市固

定資産評価事務要領においては、位置指定道路沿いに5棟以上の住宅が存在することを非課税の判断根拠としている。この運用については、地方税法及び固定資産評価基準に照らして、市民への公正・公平な課税を確保する観点から、慎重かつ適正な事務処理を要望する。また、調査・研究を行い、浦添市の実態にあった検証を進めることを要望する。

財務部長 他自治体の動向などについて調査・研究を行い検証したい。

インターネットで浦添市議会のホームページもご覧ください『https://www.city.urasoe.lg.jp/category/gikai/』

安谷屋 仁



- 有機フッ素化合物の水質検査について
- 下水道調査で判明した内容の対応について
- 牧港補給地区排水地点の水質検査報告について
- 牧港補給地区の水道料金体系について



← 録画映像は
← こちらから

議員 フッ素化合物の水質検査体制の現況・結果について伺う。

議員 そういう事を踏まえ市民の健康のための市長のコメントを頂きたい。

上下水道部長 令和8年4月から水質基準項目に追加された。本市は、令和2年から昨年まで市内の2か所から4か所まで年1回から4回検査しており結果は全て暫定目標値を満たし、先月の結果も大きく下回った。

市長 我々は浦添市の水道に対して責任があり、水道の水を通して市民の健康が害されることのないよう、鋭意努力をしていきたい。

議員 牧港補給地区の水道料金の体系について伺う。

議員 牧港補給地区の水道料金の体系について伺う。

上下水道部長 2020年厚生労働省がPFOS及びPFOAを水質管理目標設定項目に位置づけ、水道事業者等に対し水道水質基準に準じた検査や管理を求め、2025年に環境省はPFOS、PFOAを2026年4月1日から水道水質基準へ引き上げを決定した。

議員 可能なんです。独自で水道料金の体系を作る。官公署用の料金を大幅に改定する考えが出てこないか伺う。

市長 独自で米軍との料金設定ができるという事実も鑑み、水道料金の在り方について調べ検討したい。

市長 独自で米軍との料金設定ができるという事実も鑑み、水道料金の在り方について調べ検討したい。

上下水道部長 うるま市と読谷村が基地用である。

議員 可能なんです。独自で水道料金の体系を作る。官公署用の料金を大幅に改定する考えが出てこないか伺う。

市長 独自で米軍との料金設定ができるという事実も鑑み、水道料金の在り方について調べ検討したい。

市長 独自で米軍との料金設定ができるという事実も鑑み、水道料金の在り方について調べ検討したい。

上下水道部長 うるま市と読谷村が基地用である。

議員 可能なんです。独自で水道料金の体系を作る。官公署用の料金を大幅に改定する考えが出てこないか伺う。

市長 独自で米軍との料金設定ができるという事実も鑑み、水道料金の在り方について調べ検討したい。

市長 独自で米軍との料金設定ができるという事実も鑑み、水道料金の在り方について調べ検討したい。

第217回定例会の主な議案概要①

教育長の任命について (銘苅健氏)

現在の浦添市教育長、銘苅健氏の任期が6月6日で満了となるため、次期教育長についても、引き続き銘苅健氏を候補者として任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、議会の同意を求めるものです。

採決の結果、**賛成多数で同意**しました。

財産の取得について (高規格救急自動車)

消防本部で定める消防車両等整備更新計画に基づき、更新時期を迎えた高規格救急自動車車両について、車両更新を行うものです。購入する数量は1台、購入金額は2887万5000円です。

採決の結果、**全会一致で可決**しました。



緊急質問 「業務用ノートパソコンの盗難及び盗難に伴う個人情報流出のおそれについて」

本市において、業務用ノートパソコン83台が盗難に遭った疑いが生じ、そのうちの3台に市民の個人情報が含まれていたことが判明しています。

現在、本市は警察の捜査に全面的に協力しており、個人情報が含まれていた3台を含む47台のノートパソコンは既に回収されています。

本来、市民の皆様の情報及び公有財産を適正に管理すべき立場にありながらこのような事態を招いたことについて、複数の議員から緊急質問が行われました。



緊急質問の映像
はこちらから



第217回定例会の主な議案概要②

令和8年度浦添市一般 会計補正予算(第1号)

既決の歳入歳出予算の総額にそれぞれ4億1445万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ683億6445万円とするものです。

歳入予算の補正の内容として、国庫支出金、県支出金、寄附金、繰入金、諸収入、市債を増額するものです。歳出予算の補正の内容として、駐車場利用に対する通勤手当新設に伴う職員給与費及び会計年度任用職員給与費の増額、子ども貧困緊急対策事業、母子生活支援施設運営事業、生活保護事業、母子保健事業、未熟児養育事業、商工業振興事業等を増額しており、歳入歳出いずれも既決予算成立後の事情変更に伴う各種見直しなど、所要の補正措置を講ずるものです。採決の結果、**全会致で原案のとおり可決**しました。



令和8年度浦添市一般 会計補正予算(第2号)

補正の内容として、歳入歳出の総額にそれぞれ3687万6000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ684億132万6000円とするものです。

歳入の主な内容について、財政調整基金繰入金917万6000円の増で今回の補正に係る財源不足を財政調整基金から繰り入れるものです。市債については、2770万円の増で、多目的運動施設の充当財源となっています。

歳入の主な内容については、多目的運動施設整備事業3687万6000円の増で、工事監理業務について、当初想定していた重点監理から常駐監理を含む体制に見直したことに伴う増額です。採決の結果、**賛成多数で原案のとおり可決**しました。



定例会・臨時会の
結果はこちら



令和8年度浦添都市計画 土地区画整理事業特別会 計補正予算(第1号)

補正の内容として、歳入歳出の総額にそれぞれ60万8000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ19億9254万7000円とするものです。

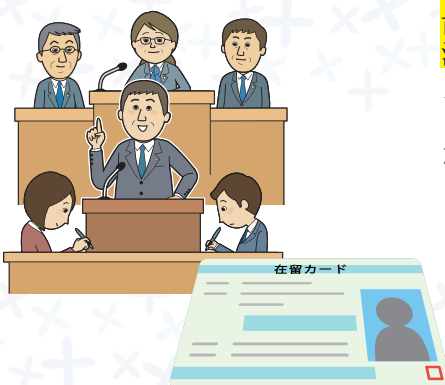
歳入の主な内容について、繰入金60万8000円の増で、駐車場等の利用に対する通勤手当が新設されたことにより、当初予算で不足する手当を補正するものです。

歳入の主な内容については、総務管理費6万円の増、浦添南第1地区土地区画整理事業費36万3000円の増、浦添南第2地区土地区画整理事業費10万1000円の増、てだこ浦西駅周辺地区土地区画整理事業費2万4000円の増、浦添前田駅周辺地区土地区画整理事業費6万円の増となっている。採決の結果、**全会一致で原案のとおり可決**しました。



浦添市印鑑条例の 一部を改正する条例

改正内容の概要について、出入国管理及び難民認定法等の一部を改正する法律の施行に伴い、個人番号カード及び個人番号カード電子証明書の機能を搭載した移動端末設備、いわゆるスマートフォンに加え、在留カードまたは特別永住者証明書に個人番号カードの機能を課した特定在留カード、または特定永住者証明書でも多機能端末機、コンビニ交付サービスにより印鑑登録証明書を取得することが可能になることに伴い、所要の改正を行うものです。採決の結果、**全会致で原案のとおり可決**しました。



委員会審査

6月定例会で各常任委員会に付託された議案等の審議を一部抜粋して掲載しております。

総務委員会

財産の取得について（高規格救急自動車）

Q：高規格救急自動車の更新ということであるが、これまで稼働していた救急自動車の走行距離及び今回購入予定の救急自動車の変更点について。

A：これまで稼働していた救急自動車の走行距離は13万4,970キロメートルとなっており、今回購入予定の救急自動車の変更点は、ストレッチャーが自動で上下する機能を備えた電動ストレッチャーが装備されている。

その他審議された議案等

- ・専決処分の承認を求めることについて（3件）
- ・浦添市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- ・浦添市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例
- ・その他陳情など

福祉委員会

専決処分の承認を求めることについて（浦添市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

Q：今回の改正に伴う年間の賦課限度額への影響について。

A：医療分については1万円引き上げられて67万円、後期高齢者支援金等分及び介護納付金分については据え置きとなり、新たに子ども・子育て支援納付金分として3万円が設定されたことで、合計の賦課限度額は4万円引き上げの113万円となる。

その他審議された議案等

- ・令和8年度特別会計補正予算（介護、国保）
- ・その他陳情など



文教委員会

浦添市印鑑条例の一部を改正する条例

Q：外国人の方は、在留カードとマイナンバーカードの2枚が必要だったが、令和8年6月14日から一体化した新しいカードを作れるようになった。今後も2枚持ち続けることは可能で、2枚持ち続けることを希望する方は、ある一定の期間が来たら一体化しなければならないということはないのか。

A：あくまでも任意での一体化になるので、義務化されることはない。

その他審議された議案等

- ・陳情など



建設委員会

令和8年度浦添市下水道事業会計補正予算（第1号）

Q：浦添市公共下水道城間中継ポンプ場の改築工事委託に関する協定の期間が1年延びたこと、また限度額が倍以上に膨れ上がったことについて、これは当初予算時には予測がついたことだと思うが、その理由について。

A：予算要求時点と並行して実施設計を行っており、今年の3月下旬頃に実施設計が出来上がった。それを受け、もともと想定してなかった耐震化の工事を後年度に別発注。仕様と予算も別で取り、行うとしていたが、実施設計の中で一緒に行ったほうがよいとの判断から、予算の増と期間の変更になった。

その他審議された議案等

- ・令和8年度特別会計補正予算（土地区画整理事業）
- ・浦添市建築確認申請等手数料条例の一部を改正する条例
- ・工事請負契約についての議決内容の一部変更について（浦添市防災行政無線子局増設工事）
- ・その他陳情など

決議・意見書

第217回定例会において、議員提出議案第3号「市職員と市議会議員間におけるハラスメント行為対策体制整備強化を求める決議」、議員提出議案第4号「有機フッ素化合物(PFAS)対策を求める意見書」が提出され、それぞれ全会一致で原案のとおり可決しました。

「市職員と市議会議員間におけるハラスメント行為対策体制整備強化を求める決議」

近年、社会全体においてハラスメントの根絶と人権尊重の意識向上が強く求められている中、健全で信頼される議会活動の実現に資するよう、本市議会においては令和6年度に『浦添市議会ハラスメント防止条例』を制定したところである。また、執行部としても、快適に働くことができる職場環境を確立することを目的に、令和7年度に『浦添市長等及び職員のハラスメント防止等に関する条例』を制定したところである。しかしながら、これらの条例においては、主として「議員から職員へのハラスメント防止」の観点を中心に制度整備が進められている一方で、「職員から議員へのハラスメント行為」に対する対応や救済措置については、十分に整理されているとは言い難く、市職員と市議会議員間における双方向の措置を可能とする観点から、更なる制度整備が求められる。

本市では、市民の代表である市議会議員と市職員がともに、市民の安全安心な暮らしの実現に尽力できるよう、お互いの人格を認め尊重し合い、その能力をそれぞれの分野で十分発揮できるよう、公平な市政運営と良好な活動環境を守るため、市職員と市議会議員間における双方向の措置を可能とする包括的なハラスメント行為対策体制を整備し、ハラスメント行為の防止及び排除に努めなければならない。よって、浦添市議会は、市長をはじめとする執行部に対し、以下の事項を迅速かつ確実に履行するよう強く求める。

記

1. 市職員と市議会議員間におけるハラスメント行為について、その態様を明確に整理し、双方に対する禁止行為として位置づけるよう、必要なハラスメント行為対策体制整備を早急に進めること。
2. 職員から議員へのハラスメントが発生した場合においても、被害者が不利益を被ることなく、第三者の客観的な視点を取り入れた厳正かつ公正な調査を適切に実施できる、実効性のある相談・通報窓口及び調査体制を早期に構築すること。
3. 全職員（会計年度任用職員等を含む。）及び特別職を対象としたハラスメント研修を定期的に実施し、相互に人格と立場を尊重し合い、ハラスメントを一切容認しない良好な職場環境の形成を徹底すること。
4. 市職員と市議会議員間におけるハラスメント行為については、その内容及び態様に応じ、既存の服務規律、懲戒処分指針その他関係制度との整合性を図りながら、適正かつ公平な対応を行うことができる体制整備を進めること。

以上、決議する。

令和8年6月3日

浦添市議会

宛先：浦添市長

「有機フッ素化合物(PFAS)対策を求める意見書」

有機フッ素化合物(PFAS)の水質モニタリング調査を、沖縄県が2024年度末から25年度にかけて行った結果、浦添市の米軍牧港補給地区(キャンプ・キンザー)周辺において雨水排水路から国の指針値(1リットル当たり50ナノグラム)の6倍強のPFOSとPFOAが検出されていたことが、2026年4月20日に分かった。沖縄県は、汚染源が米軍牧港補給地区(キャンプ・キンザー)内に汚染源の可能性があると、基地内への立入調査を米軍に申請することを検討している。

米軍牧港補給地区(キャンプ・キンザー)とサンエー浦添西海岸PARCO CITYの間を通る雨水排水路で310ナノグラム、海への排水路で170ナノグラムの高い数値が出た。さらに両地点からは、PFHxS(ピーエフヘキサエス)が94～100ナノグラム、「6:2FTS」(ロクニーエフティーエス)が9～17ナノグラム検出された。

浦添市西海岸は沖縄県内で都市部近郊に広大に広がる礁池干潟であり多様な海洋生物の宝庫である。市民県民、観光客も訪れる憩いの場所、自然豊かなこの場所において、高濃度の有機フッ素化合物(PFAS)が検出されたことにより、市民からは汚染の影響による健康被害の不安と、対策を求める声が上がっている。

国においては水道水や環境中のPFOS、PFOAが暫定値を超えて検出された場合等に、飲用に関する注意喚起や汚染状況の把握、各地方公共団体においては汚染防止の取り組みや追加調査等、情報提供が進められている。PFOS及びPFOAは発がん性等の可能性を指摘されていることから、健康被害への不安を抱える市民の安全・安心のために早急な対応を求める。よって、本市議会は、国において、次の措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 国による水質・土壌のPFAS汚染に関する基準を厳格化すること。
- 2 PFAS汚染を進行させないよう、汚染源の可能性が高い米軍牧港補給地区(キャンプ・キンザー)の立入調査を沖縄県と浦添市とともに早急に行うこと。
- 3 汚染源を特定し、速やかに根本解決に取り組むこと。
- 4 汚染による市民への健康被害を未然に防ぐために、汚染の特定から根本解決までの間、PFASの低減や除去等に関する国による恒常的な費用負担をすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年6月30日

沖縄県浦添市議会

宛先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、環境大臣、厚生労働大臣、内閣府特命担当大臣(沖縄及び北方対策)、外務省特命全権大使(沖縄担当)、沖縄防衛局長

行財政視察調査(総務委員会(県内)、文教委員会)

総務委員会 令和8年5月13日(水) ●沖縄県消防指令センター



文教委員会 令和8年5月13日(水)～5月15日(金)



●福岡都市圏南部環境事業組合(クリーン・エネ・パーク南部について)



●熊本県(熊本大学にて)防災教育の取組について



●熊本博物館について



●熊本城について

所管事務調査(福祉委員会)

福祉委員会

令和8年5月19日(火)～5月21日(木)

- 公立こども園等におけるこども誰でも通園制度の取組について
- ピアラルうらそえにおける継続支援及び相談支援の取組について



議案等(全会一致を除く)に対する議員の賛否一覧【令和8年6月定例会】

浦添市議会議員 条例定数27人・現員数26人 ○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席 議長…議長は表決に加わりません

議決月日	議員名簿 議案名	出席者数	表決総数	賛成	反対	議決結果	議席1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
							明日 又吉 美幸	明日 仲西 次男	て2 平安山 良斗	明日 仲間 烈	て2 大城 翼		明日 具志未 由李	明日 又吉 愛華	公明 稲嶺 伸作	公明 下地 秀男	て1 濱崎 早人	て1 儀間 光秀	公明 豊元 ふき	公明 金城 大輔	新風 上原 聖也	新風 又吉 正信	仁1 比嘉 瞳	愛 下門 愛花	仁2 當間 左知子	仁2 安谷屋 仁	新風 古波蔵 保尚	新風 宜野座 富夫	共産 田畑 翔吾	共産 仲村 直子	仁1 眞栄城 玄誠	仁1 當間 清春	又吉 又吉健 太郎
6月17日	議案第66号 令和8年度 浦添市一般会計補正予算 (第2号)	25	24	13	11	原案可決	欠	○	○	○	○		○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	議長
6月30日	議案第58号 専決処分 の承認を求めることにつ いて(浦添市国民健康保 険税条例の一部を改正す る条例)	25	24	21	3	承認	欠	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	議長

会派名略称 明日：明日の種 公明：公明党 仁1：仁の会1 仁2：仁の会2 新風：新風 て1：てだこ絆の会1 て2：てだこ絆の会2
愛：愛の花 又吉：又吉健太郎 共産：日本共産党

第217回 浦添市議会定例会議決結果一覧(令和8年6月)

事件番号	事 件 名	議決結果	事件番号	事 件 名	議決結果
議案第49号	教育長の任命について(銘苅 健)	同 意	議案第59号	浦添市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第50号	令和8年度浦添市一般会計補正予算(第1号)	原案可決	議案第60号	浦添市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第51号	令和8年度浦添市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	議案第61号	浦添市印鑑条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第52号	令和8年度浦添都市計画土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	議案第62号	浦添市建築確認申請等手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第53号	令和8年度浦添市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	議案第63号	特定事業契約の締結について(浦添運動公園等整備・運営・管理事業)	撤回の承認
議案第54号	令和8年度浦添市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	議案第64号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について(浦添市防災行政無線子局増設工事)	同 意
議案第55号	専決処分の承認を求めることについて(浦添市市税条例の一部を改正する条例)	承認	議案第65号	財産の取得について(高規格救急自動車)	可 決
議案第56号	専決処分の承認を求めることについて(アメリカ合衆国軍隊の構成員等の所有する軽自動車等に対する軽自動車税の種別割の特例に関する条例の一部を改正する条例)	承認	議案第66号	令和8年度浦添市一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第57号	専決処分の承認を求めることについて(浦添市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部を改正する条例)	承認	議員提出議案第3号	市職員と市議会議員間におけるハラスメント行為対策体制整備強化を求める決議	原案可決
議案第58号	専決処分の承認を求めることについて(浦添市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認	議員提出議案第4号	有機フッ素化合物(PFAS)対策を求める意見書	原案可決
			陳情第7号	県産品の優先使用について(陳情)	採 択